

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに保存してください。

工事店様へ この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの方え、正しくお使いください。

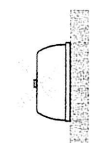
### 警告

●このような場所には、取り付けない。

\* 火災や感電、落下の原因となります。



禁止



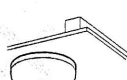
壁面取り付け



上向き取り付け



取り付け面が凸凹で防水  
シール等ですまをうめ  
ていない



補強がない



取り付け面が狭い



公衆浴場などの常時温度  
の高い場所



禁止

●器具にホースで水をかけたり、器具のすまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。

\* 感電の原因となります。



禁止

●器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。

\* 素人工事は危険です。また、法律で禁じられています。



禁止

●器具に布や紙・ポリ袋などをかぶせない。

\* 過熱し火災の原因となります。



分解禁止

●器具を改造したり、部品を変更して使用しない。

\* 火災や感電、故障の原因となります。



禁止

●アース工事は、電気設備基準のD種接地工事に従って作業してください。

\* 器具が過熱し、火災の原因となります。



必ず守る

●器具に異常を感じた場合、速やかに電源を切る。

\* 工事店・販売店・ご相談窓口のお客様相談センターにご相談ください。

### 注意



禁止

●定格電圧 交流100V以外で使用しない。

\* 過熱し火災の原因となります。



禁止

●器具にボールなどの物をぶつけたり、衝撃を与えない。

\* 器具落下の原因となります。



禁止

●使用される地域の周波数に合わせて使用する。(この器具には、50Hz(ヘルツ)用と60Hz(ヘルツ)用の区別があります。)

\* 間違えて使用しますと、火災の原因となります。



禁止

●温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。

\* 過熱し火災の原因となります。

●調光器(当社商品名: ライトロール)との併用はしない。

\* 過熱し火災の原因となります。



必ず守る

●お手入れの際や、蛍光灯交換の際は必ず電源を切る。

\* 感電の原因となります。



接触禁止

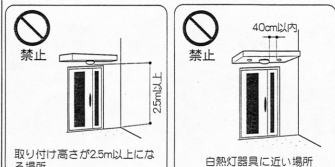
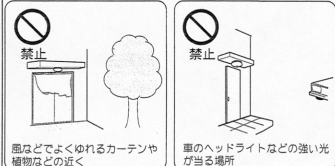
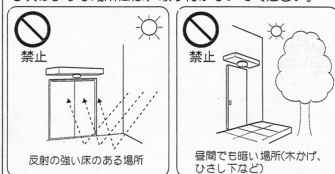
●点灯時及び消灯直後は、蛍光灯が非常に熱くなっているので、触らない。

\* やけどの原因となります。

## 各部の名称と使いかた

### 取り付け前のご注意

- センサーの検知性能をより確実にするため、器具の取り付けの際は、「センサーの検知範囲について」の項目をよくご覧の上、取り付けください。
- 次のような場所には、取り付けないでください。



### 配線について

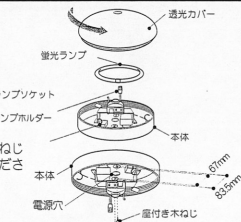


### 壁スイッチがないと・・・

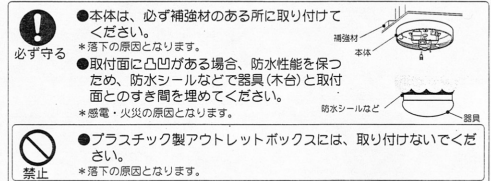
- センサーによる点灯モードに異常が発生したとき、設定状態に戻すことができます。
- 長時間使用している時、電源を切ることができません。
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用した場合、パイロットスイッチが正常に動作しません。
- スイッチをONにしても照明器具が消灯状態の時は、パイロットスイッチ表示が点灯しません。(故障ではありません)

### 器具の取り付け

1. 透光カバーをはずしてください。
- 透光カバーを左方向にまわして、本体よりはずしてください。
- 次に、蛍光ランプからランプソケットをはずし、ランプホルダーより蛍光ランプを取りはずしてください。



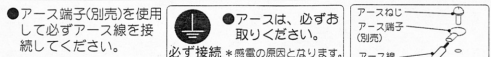
2. 本体を取り付けてください。
- 本体の電源穴に電線を通し、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



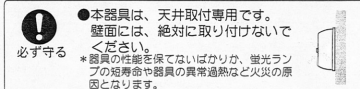
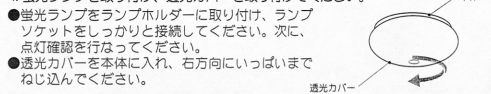
3. 電線を接続してください。
- 付属の保護チューブを必ず電線にかぶせてください。
- 電線を連結端子のゲージに合わせ段々きし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

### 分解のしかた

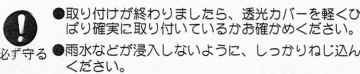
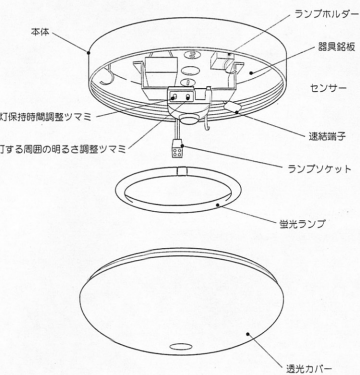
- ドライバーで解除バーを強く押しながら、電線を引き抜いてください。



4. 蛍光ランプを取り付け、透光カバーを取り付けてください。
- 蛍光ランプをランプホルダーに取り付け、ランプソケットをしっかりと接続してください。次に、点灯確認を行ってください。
- 透光カバーを本体に入れ、右方向にいっぱいまでねじ込んでください。



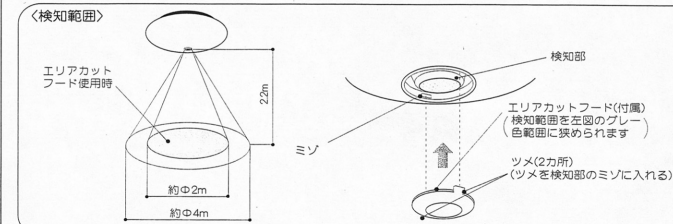
※図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。



### センサーについて

#### ●センサーの検知範囲について

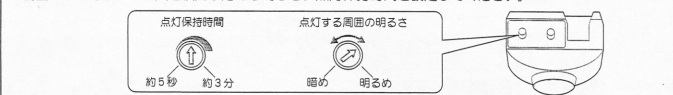
- センサーはおおよそ下の範囲で検知します。図の範囲を参考に器具を取り付けてください。



- このセンサーは人の動きなど温度変化を検知しています。次のような現象でもセンサーの異常ではありません。
- ・静止している人は、検知できません。
- ・夏場など人体の表面と床面との温度差が小さくなると、検知範囲が小さくなります。
- ・人以外でも急激な温度変化があると、検知範囲に入りがなくても点灯する場合があります。
- ・器具中心に向かってまっすぐ近づいた場合、上記検知範囲より近づかないと検知しない場合があります。

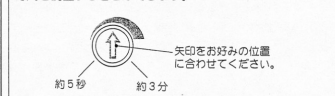
#### ●センサーの設定のしかた

- 調整ツマミを使用状態にセットしてください。
- 調整つまみをまわし、人を検知し始める明るさ、点灯保持時間を設定してください。



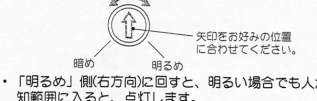
#### ●点灯保持時間調整ツマミ

- 人が検知範囲からいなくなる。または、静止してから点灯時間を調整することができます。



#### ●点灯する周囲の明るさ調整ツマミ

- 人を検知し始める明るさを調整することができます。



#### ●点灯動作



## ご使用上のご注意

- 冬場など周囲温度が低い場合は、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にランプのチラツキが発生することがありますが器具の異常ではありません。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によりキシミ音が発生する場合がありますが、器具の異常ではありません。

## 故障かなと思われたとき・・・

- センサー検知動作に異常があると思われる場合は、壁スイッチをOFFにし5秒以上待ったのち、再びONにしてください。
- 正常に戻らない場合は、下記の点検を行なってください。

| 現 象                 | 考えられる原因                                                                                                                                                                              | 処 置                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 検知範囲に人がいるのに点灯しない。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●壁スイッチがOFFになっている。</li> <li>●ランプにランプソケットが正常に取り付いていない。</li> <li>●周囲の明るさが、調整ツマミで設定した明るさより、明るい。</li> <li>●ランプの寿命。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>●壁スイッチをONにする。</li> <li>●ランプソケットを確実に取り付ける。</li> <li>●点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」側(右方向)に少しまわす。</li> <li>●新しいランプと交換する。</li> </ul>                                                   |
| 検知範囲が小さい。           | <ul style="list-style-type: none"> <li>●検知範囲が適切でない。(エリアカットフードがついている)</li> <li>●検知部が汚れていたり、水滴がついている。</li> <li>●周囲温度が高く、人体との温度差が少ない。</li> </ul>                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●検知範囲を調整する。(エリアカットフードをはずす)(センサーの検知範囲についてを参照してください。)</li> <li>●検知部を柔らかい布で傷つかないように拭き取る。</li> <li>●本センサーは人の動きによる温度変化を検知するため検知しにくいことがあります。</li> </ul>                          |
| 検知範囲に人がいないのに点灯する。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●検知範囲内に、人以外の熱源がある。<br/>(例)・白熱灯照明器具<br/>・エアコンの吹き出し口<br/>・風などでよくぬれる物(カーテン・樹木など)<br/>・ストーブなどの暖房器具<br/>・太陽光</li> <li>●電源を投入した直後(停電直後)。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●本センサーは、温度変化を検知するため、人以外の熱源で温度変化があった場合、センサーが反応することがあります。この場合故障ではありません。</li> <li>●エリアカットフードを使用し検知範囲を狭める。(検知範囲に熱源が入らないように範囲を狭めてください。)</li> <li>●設定時間後、消灯することを確認する。</li> </ul> |
| 人がいなくなってもなかなか消灯しない。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●点灯保持時間が長く設定されている。</li> </ul>                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●点灯保持時間調整ツマミを左に回し、時間設定を変更する。</li> </ul>                                                                                                                                    |
| 周囲が明るいのに点灯する。       | <ul style="list-style-type: none"> <li>●周囲の明るさ設定の、調整ツマミが「明るめ」になっている。</li> </ul>                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>●点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「暗め」(左方向)に回す。</li> </ul>                                                                                                                                  |
| 検知範囲に人がいるのに消灯する。    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●人が静止している。</li> </ul>                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●静止している人は検知できません。</li> </ul>                                                                                                                                               |

- 万一、処置した後になお異常が生じた場合、直ちに電源を切り工事店または、販売店に器具の形式(器具銘板に表示してあります。)・故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

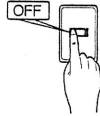
# お手入れ



必ず守る

●お手入れの際や、蛍光ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。

\*感電の原因となります。



禁止

●みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

\*割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。

化学ぞうきん



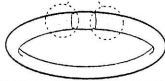
●器具が虫やほこりなどで汚れましたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落としてください。汚れが落ちない場合は、柔らかい布を石けん水に浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

\*石けんとは、天然油脂を原料としたものです。(商品表示が"石けん"であることを確認してください。)

●蛍光ランプの交換時期について・

●蛍光ランプの口金付近が黒ずみ明るさが低下しましたら寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。

黒ずみまですと寿命です。



必ず守る

●器具に合ったワット数の日立蛍光ランプをお求めください。

●蛍光ランプの取り扱い上のご注意・

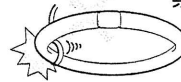
●蛍光ランプの口金は、少し動くようになっていますが、無理にまわさないでください。



禁止

\*破損の原因となります。

●蛍光ランプにランプホルダーを、強くあてないでください。



禁止

\*破損の原因となります。

●点灯時及び消灯直後は、蛍光ランプが非常に熱くなっておりますので、触らないでください。



接触禁止

\*やけどの原因となります。

# 仕様

| 定格電圧   | 周波数           | 消費電力 | 適合ランプ    | 待機消費電力 |
|--------|---------------|------|----------|--------|
| 交流100V | 50Hzまたは60Hz専用 | 23W  | FCL20/18 | 0.5W以下 |

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2  
電話(03)3255-5256

## 日立家電品ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

### 一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

| 担当地区     | 電話番号         | 所在地                    |
|----------|--------------|------------------------|
| 北海道地区    | 011-833-5088 | 札幌市白石区東札幌2条4-1-10      |
| 東北地区     | 022-232-5088 | 仙台市宮城野区扇町1-1-45        |
| 関東・甲信越地区 | 03-3834-8588 | 台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)  |
| 中部地区     | 052-795-5088 | 名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル) |
| 関西地区     | 078-431-5088 | 神戸市東灘区甲南町1-3-8         |
| 中国地区     | 082-231-5088 | 広島市西区観音新町1-7-17        |
| 四国地区     | 0877-47-1088 | 坂出市林田町4285-143         |
| 九州・沖縄地区  | 092-281-5088 | 福岡市博多区店屋町7-18(博多渡辺ビル)  |

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。